

# 加須市男女共同参画に関する市民意識調査

## 調査へのご協力をお願い

市民の皆様には、日ごろから加須市政に理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本市では、男女共同参画社会の実現を目指し、男女共同参画に関する施策・事業を積極的に推進しております。

この調査は、平成 24 年 3 月に策定した「加須市男女共同参画プラン」の計画期間が、令和 3 年度末をもって満了するため、新たに令和 4 年度から 10 年間の計画期間とする「第 2 次加須市男女共同参画推進計画」の策定にあたり、市民の皆様の意識と実態を把握し今後の施策の展開の参考とさせていただくため、皆様の日頃の生活やお考えをお聞きするものです。

調査の対象者は、市内にお住まいの 18 歳以上の方 2,000 人を無作為に選ばせていただきました。

お寄せいただきました回答は、すべて統計的な数値としてとりまとめます。回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。お忙しい中、恐縮でございますが、何卒、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

この調査票は、令和 2 年 11 月 1 日時点の情報を基に送付しておりますので、令和 2 年 11 月 1 日以降に転出等により、既に調査の対象でなくなっている場合には、何卒ご容赦くださいますようお願い申し上げます。

令和 2 年 11 月

加須市長 大橋 良一

### 【ご記入にあたってのお願い】

- 1 お送りした宛名のご本人がお答えください。なお、ご本人が記入できない場合は、ご本人の意思を反映して、ご家族の方などがご記入くださいますようお願いいたします。
- 2 ご記入には黒のボールペン、または濃い鉛筆をお使い願います。
- 3 質問ごとにあてはまる回答の番号を選び、その番号を○で囲んでください。
- 4 回答数は（ ）内の指示に沿ってください。
- 5 「その他」にあてはまる場合は、お手数ですが（ ）内になるべく具体的に内容をご記入ください。
- 6 ご記入が済みましたら、お手数ですが同封の返信用封筒に入れ、令和 2 年 12 月 4 日（金）までにポストに投函してください。（切手は不要です）
- 7 ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

加須市 総務部 人権・男女共同参画課  
電話：0480-62-1111（内線342）

始めに、調査を統計的に分析するために、あなた自身のことについてお答えください。

1 性別	あなたの性別はどちらですか 1 男性                      2 女性                      3 その他 / 回答しない
2 年齢	あなたの年齢はおいくつですか。お選びください。 1 18～19歳      2 20～29歳      3 30～39歳      4 40～49歳 5 50～59歳      6 60～69歳      7 70歳以上
3 職業	あなたの職業は、どれにあたりますか。 1 会社員・公務員      2 主婦・主夫              3 学生 4 農林漁業              5 商工・サービス・自営業      6 自由業 7 無職                      8 その他（                      ）
4 結婚の経験	あなたは現在結婚していますか 1 未婚                                      2 既婚（夫婦同居） 3 既婚（夫婦別居・離別・死別）
	[既婚（夫婦同居）の方]      1 共働きしている  2 共働きしていない
5 世帯状況	あなたの世帯状況はどれにあたりますか。 1 ひとり暮らし 2 夫婦のみの世帯、または兄弟姉妹のみの世帯 3 親子で暮らしている世帯 4 親、子、孫で暮らしている世帯 5 その他（                                      ）

**1 男女共同参画に関する用語などについてお伺いします。**

問1 あなたは、次にあげる、男女共同参画に関する用語などや、加須市が取り組んでいる施策・事業を知っていますか。  
(○はそれぞれ1つずつ)

	内容も知っている	名前は知っている	全く知らない
ア 男女共同参画社会	1	2	3
イ 男女共同参画社会基本法	1	2	3
ウ 女子差別撤廃条約	1	2	3
エ ジェンダー（社会的・文化的性別）	1	2	3
オ リプロダクティブ・ヘルス／ライツ （性と生殖に関する女性の健康／権利）	1	2	3
カ 加須市男女共同参画推進条例	1	2	3
キ 加須市男女共同参画プラン （加須市男女共同参画基本計画）	1	2	3
ク 加須市男女共同参画週間記念講演会	1	2	3
ケ 加須市男女共同参画セミナー	1	2	3
コ 加須市男女共同参画推進事業所表彰	1	2	3
サ 加須市男女共同参画情報紙「ぱれっと」	1	2	3
シ ワーク・ライフ・バランス（仕事と家庭の調和）	1	2	3
ス セクシュアル・ハラスメント（性的いやがらせ）	1	2	3
セ DV[ドメスティック・バイオレンス]（配偶者等からの暴力）	1	2	3
ソ デートDV（交際相手からの暴力）	1	2	3
タ 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律 （DV防止法）	1	2	3
チ 育児・介護休業法	1	2	3
ツ 男女雇用機会均等法	1	2	3
テ 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律 （女性活躍推進法）	1	2	3
ト 政治分野における男女共同参画の推進に関する法律	1	2	3
ナ LGBT（性的少数者）	1	2	3

## 2 男女平等についてお伺いします。

問2 あなたは次の分野で、男女の地位が平等になっていると思いますか。ア～キのそれぞれの項目ごとにあてはまる番号を1つずつ選んでください。（○はそれぞれ1つずつ）

	男性が優遇されている	やや男性が優遇されている	平等になっている	やや女性が優遇されている	女性が優遇されている	わからない
ア 家庭のなかでは	1	2	3	4	5	6
イ 教育のなかでは	1	2	3	4	5	6
ウ 職場のなかでは	1	2	3	4	5	6
エ 政治の場では	1	2	3	4	5	6
オ 地域活動の場では	1	2	3	4	5	6
カ 社会通念や風潮では	1	2	3	4	5	6
キ 法律や制度の上では	1	2	3	4	5	6
ク 社会全体では	1	2	3	4	5	6

問3 あなたは「男は仕事、女は家庭」という考え方についてどう思いますか。

(○は1つだけ)

- 1 そう思う
- 2 そうは思わない
- 3 どちらともいえない
- 4 わからない

問4 問3で「1」と答えた方にお聞きします。なぜ、そう思いますか。（○は2つまで）

- 1 男性は仕事、女性は家事・育児に向いているから
- 2 家庭を養うのは男性の責任で、子育てや夫の世話は女性の責任だから
- 3 子どもの頃から、そうした教育をされているから
- 4 女性は仕事をもっても不利な条件におかれていることが多いから
- 5 夫婦の役割をはっきり分けるほうが仕事も家庭もうまくいくから
- 6 社会全体にそうした風潮があるから
- 7 その他 ( )
- 8 理由を考えたことはない

問5 問3で「2」と答えた方にお聞きします。なぜ、そう思いますか。(○は2つまで)

1	男女平等に反すると思うから
2	女性が家庭だけでしか活躍できないことは、社会にとって損失だと思うから
3	男女とも仕事・家庭に関わるほうが、各個人・家庭にとっても良いと思うから
4	少子高齢化により労働力が減少し、女性も仕事をする必要があると思うから
5	一方的な考えを押しつけるのは良くないと思うから
6	その他 ( )
7	理由を考えたことはない

問6 あなたは次のような考え方についてどう思いますか。(○はそれぞれ1つずつ)

	そのとおりだと思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそうは思わない	そうは思わない	わからない
ア 女の子は女の子らしく、男の子は男の子らしく育てたほうがよい	1	2	3	4	5
イ 女の子は赤、男の子は青、というように性別で持ち物を分けたほうがよい	1	2	3	4	5
ウ 子育ては、やはり母親の役目だと思う	1	2	3	4	5
エ 男性は、家事に向いていないと思う	1	2	3	4	5
オ 女性は、職場等で責任のある仕事には向いていないと思う	1	2	3	4	5
カ 自治会などの団体は、代表は男性がなった方がよいと思う	1	2	3	4	5
キ 子どもの人数や産む時期は、女性の主体的な意見を尊重した方がよい	1	2	3	4	5

**3 家庭での生活についてお伺いします。**

問7 あなたのご家庭では、次にあげるようなことについて、男性と女性どちらが中心とな  
 って行っていますか。  
 (○はそれぞれ1つずつ)

	女性 が 中 心	男性 が 中 心	男 女 と も 同 程 度	対 象 者 が い な い
ア 掃除	1	2	3	
イ 洗濯	1	2	3	
ウ 食事のしたく	1	2	3	
エ 食事の後片付け	1	2	3	
オ 食料品や日用品の買物	1	2	3	
カ ゴミ出し	1	2	3	
キ 町内会や自治会のこと	1	2	3	
ク 子どもの世話やしつけ	1	2	3	4
ケ 乳幼児の世話	1	2	3	4
コ 高齢者や病人の介護	1	2	3	4

**4 子育てや介護についてお伺いします。**

問 8 あなたの家庭では、子育ては主にどなたが中心となって行っていますか。

(○は1つだけ)

- 1 母親
- 2 父親
- 3 祖母
- 4 祖父
- 5 その他 ( )

問 9 子育ては、女性が主な担い手となっているケースが多いのが現状ですが、あなたは、これについてどう思いますか。

(○は1つだけ)

- 1 当然だと思う
- 2 現実にはやむをえないと思う
- 3 おかしいと思う
- 4 わからない

問 10 合計特殊出生率（1人の女性が生涯に産むだろうと見込まれる子どもの数 平成30年度 国 1.42・県 1.34・加須市 1.14）が低いことについて、あなたは、主な原因をどのように考えますか。

(○は3つまで)

- 1 子育ての経済的負担が大きい
- 2 子育ての精神的・肉体的負担が大きい
- 3 子育てにより自由時間が制限される
- 4 住宅などの居住環境がよくない
- 5 少人数の子に手をかけて育てたい
- 6 子どもの未来に不安がある
- 7 仕事と両立するための労働環境ができていない
- 8 女性の晩婚化・未婚化が高くなった
- 9 配偶者の協力が得られない
- 10 その他 ( )

問 11 あなたは、あなたの家族を介護したことがありますか。（現在していますか。）

(○は1つだけ)

- 1 自分が中心となって介護したことがある（している）
- 2 自分が補助的に介護したことがある（している）
- 3 介護施設等を利用して介護したことがある（している）
- 4 介護したことはない

問 12 病人や高齢者などの介護は、女性が主な担い手となっているケースが多いのが現状ですが、あなたは、これについてどう思いますか。 (○は1つだけ)

- |                 |
|-----------------|
| 1 当然だと思う        |
| 2 現実にはやむをえないと思う |
| 3 おかしいと思う       |
| 4 わからない         |

問 13 育児や家族介護を行うために、法律に基づき育児休業や介護休業を取得できる制度があります。この制度を利用して、男性が育児休業や介護休業を取得することについてどう思いますか。 (○はそれぞれ1つずつ)

	積極的に取得した方がよい	どちらかといえば取得した方がよい	どちらかといえば取得しない方がよい	取得しない方がよい	わからない
ア 育児休業	1	2	3	4	5
イ 介護休業	1	2	3	4	5

問 14 問 13 ア・イで、いずれか1つでも「2・3・4・5」と答えた方にお聞きします。なぜ、そう思いますか。 (○は2つまで)

- |                                  |
|----------------------------------|
| 1 周囲に制度を活用した男性がいないから             |
| 2 職場に制度を活用しやすい雰囲気がないから           |
| 3 仕事が忙しいから                       |
| 4 制度を活用すると仕事上、周囲の人に迷惑がかかるから      |
| 5 制度を活用すると人事評価や昇給などに悪い影響があるから    |
| 6 制度を活用すると経済的に困るから               |
| 7 男性が活用することについて社会全体の認識が十分にならないから |
| 8 その他 ( )                        |
| 9 わからない                          |



**5 仕事に関することについてお伺いします。**

問 15 あなたは現在働いていますか。(パート、自営業、臨時、内職も含みます。)

(○は1つだけ)

- 1 働いている
- 2 かつて働いていたが、今は働いていない
- 3 今まで働いたことはない

問 16 **問 15 で「1」と答えた方**にお聞きます。職場での仕事内容や待遇についてはどうですか。 (該当するすべてに○をつける)

- 1 管理職への積極的な登用がある
- 2 資格取得支援がある
- 3 パートから正職員への登用がある
- 4 再雇用制度がある
- 5 育児休業制度がある
- 6 介護休業制度がある
- 7 わからない

問 17 女性が職業を持つことについて、あなたはどのように思いますか。 (○は1つだけ)

- 1 女性は職業につかない方がよい
- 2 結婚するまで職業につくが、結婚したらやめた方がよい
- 3 子どもができるまで職業につくが、子どもができたらやめた方がよい
- 4 子どもができたらやめるが、子どもが成長したら再び職業についた方がよい
- 5 結婚しても子どもができて、職業を持ち続けた方がよい
- 6 わからない
- 7 その他 ( )

問 18 女性が働くために、また、働きやすい環境をつくるためには、どのようなことが必要だと思いますか。 (○は3つまで)

- 1 男性も家事や地域活動などを分担する
- 2 男女とも家庭生活と両立できるよう労働時間の短縮を促進する
- 3 保育所・学童保育などの育児環境の充実を図る
- 4 事業所内の保育を促進する
- 5 育児休業制度・介護休業制度の定着、促進を図る
- 6 出産・育児などに際して、仕事を辞めずに働き続けることへの社会的理解を深める
- 7 ホームヘルパーや福祉施設などを充実させ、家族の介護負担を軽減する
- 8 職務内容や昇進、昇格などの男女平等を進める
- 9 セクシュアル・ハラスメント(性的いやがらせ)のない職場づくりを進める
- 10 再雇用の制度を促進する
- 11 特になし
- 12 その他 ( )

**6 地域活動などへの参加についてお伺いします。**

問 19 あなたは現在、どのような活動に参加していますか。(該当するすべてに○をつける)

- 1 自治会、町内会などの活動
- 2 P T Aの役員や子ども会などの活動
- 3 福祉活動やボランティア活動
- 4 消費生活や環境保護などの活動
- 5 団体の活動（女性会、青年会、老人会など）
- 6 趣味・学習のための活動
- 7 スポーツ活動
- 8 地域での外国人との交流
- 9 特に何もしていない
- 10 その他（ ）

問 20 地域活動をしていない方に伺います。あなたが地域活動に参加しないのは、どのような理由からですか。(○は1つだけ)

- 1 家事・育児・介護が忙しいから
- 2 仕事が忙しいから
- 3 人間関係がわずらわしいから
- 4 自分に適した活動が見つからないから
- 5 あまり関心がないから
- 6 その他（ ）

問 21 政策決定の場などへの女性の参画を促進するためにはどうしたらよいと思いますか。

(○は2つまで)

- 1 男性中心の社会通念や慣習をなくす
- 2 女性のリーダーを養成するための講座などを開催する
- 3 女性の意識を高めるための啓発活動を行う
- 4 女性の割合を決めるなど、計画的に女性の参画を実行する
- 5 女性自身がかもっと積極的に活動する
- 6 女性を推薦、任命するよう各界に働きかける
- 7 特に女性を増やす必要はない
- 8 その他（ ）

問 22 男性・女性が地域活動や家庭生活（育児・家事等）への参加を進めるためには、どのようなことが必要だと思いますか。 (○は**2つまで**)

- 1 参加を進めるための啓発活動をする
- 2 労働時間の短縮を促進する
- 3 地域活動参加に関する情報が身近でわかるようにする
- 4 「男は仕事」という考え方やライフスタイルを社会全体が改める
- 5 仕事を持つ人が参加しやすいよう、開催時間を工夫する
- 6 家庭で地域活動や家庭生活への参加の必要性を教える
- 7 学校で地域活動や家庭生活への参加の必要性を教える
- 8 その他 ( )

**7 ドメスティック・バイオレンスやセクシュアル・ハラスメントについてお伺いします。**

問 23 あなたは次のようなことが、ドメスティック・バイオレンス（配偶者やパートナーからの暴力）となることを知っていますか。

また、これまでに配偶者やパートナーから、ア～キのようなことをされたことがありますか。  
（○はそれぞれ1つずつ）

	知っている	知らない	されたことがある 場合○をつける
ア 殴る、蹴るなどの暴力	1	2	
イ 何を言っても無視する	1	2	
ウ 「誰のおかげで生活できるんだ」などと大声でどなる	1	2	
エ 交友関係や電話、郵便物等を細かく監視する	1	2	
オ 望まない性的な行為を強要する	1	2	
カ 子どもを取り上げたり、子どもへの暴力をほのめかす	1	2	
キ 仕事を無理やりやめさせる	1	2	

問 24 あなたは次のようなことをセクシュアル・ハラスメント（性的いやがらせ）だと思  
いますか。  
（○はそれぞれ1つずつ）

	そう思う	思わない	されたことがある 場合○をつける
ア いやがっているのに性に関する話をする	1	2	
イ 異性の身体に触れる	1	2	
ウ 宴会でのお酌やデュエットを強要する	1	2	
エ 上司が地位を利用して性的誘いをする	1	2	
オ 結婚予定・出産予定をたびたび聞く	1	2	
カ ニード写真や水着のポスター等を見えるところに貼る	1	2	
キ 職場の女性を「女の子」「おばさん」男性を「男の子」「おじさん」と呼ぶ	1	2	
ク 容姿について不快なことをいう	1	2	

問 25 あなたがドメスティック・バイオレンスやセクシュアル・ハラスメントの被害者になったとしたら、誰に（どこに）相談しますか。 (○は1つだけ)

1	家族・親せき	
2	友人・知人	
3	警察	
4	医師・カウンセラー	
5	弁護士	
6	公的な相談機関	
7	その他（	）

問 26 **問 25 について、実際に相談した方はお答えください。**誰に（どこに）相談しましたか。 (該当するすべてに○をつける)

1	家族・親せき	
2	友人・知人	
3	警察	
4	医師・カウンセラー	
5	弁護士	
6	公的な相談機関→ 具体的に（	）
7	その他（	）

## 8 防災についてお伺いします。

問 27 あなたが、防災・災害復興対策で性別に配慮して取り組む必要があると思うことは何ですか。 (○は3つまで)

- 1 避難所の設備（トイレ、更衣室、洗濯物干し場、防犯対策等）面での配慮
- 2 避難所における乳幼児、高齢者、障がい者、病人、女性（女性用品等）に対する備えやニーズの把握、支給する際の配慮
- 3 避難所における救援医療体制（診察・治療体制、妊産婦をサポートする保健師・助産師の配慮）
- 4 避難所における被災者に対する相談体制
- 5 避難所運営の責任者に女性が配置され、被災者対応に女性の視点が入ること
- 6 防災計画・復興計画策定過程、防災会議に女性が参画すること
- 7 その他（ )

**9 加須市の住み心地についてお伺いします。**

問 28 あなたは、加須市は住みやすいと思いますか。 (○は1つだけ)

- 1 住みやすい
- 2 どちらかといえば住みやすい
- 3 どちらかといえば住みにくい
- 4 住みにくい
- 5 どちらともいえない

問 29 あなたは、加須市に住み続けたいと思いますか。 (○は1つだけ)

- 1 住み続けたい
- 2 どちらかといえば住み続けたい
- 3 どちらかといえば住み続けたくない
- 4 住み続けたくない
- 5 いったんは市外に出て住んでも、戻って住み続けたい
- 6 わからない

問 30 あなたは、加須市がどのようなまちであって欲しいですか。 (○は3つまで)

- 1 子育てがしやすいまち
- 2 高齢者にやさしいまち
- 3 仕事に就きやすいまち
- 4 ワーク・ライフ・バランスを重んじるまち
- 5 地域活動がさかんなまち
- 6 ドメスティック・バイオレンスや、ハラスメントの被害者によりそうまち
- 7 防災意識や、設備に優れるまち
- 8 女性の意見が市政に積極的に反映されるまち
- 9 その他 ( )

**10 男女共同参画に関する加須市の取組などについてお伺いします。**

問 31 あなたは、女性の意見や要望が市政に反映されていると思いますか。(○は1つだけ)

- 1 十分反映されている
- 2 ある程度反映されている
- 3 あまり反映されていない
- 4 ほとんど反映されていない
- 5 わからない

問 32 あなたは「男女共同参画」の周知方法についてどの方法が有効だと思いますか。

(○は1つだけ)

- 1 「市報かぞ」への記事掲載
- 2 「市ホームページ」への記事記載
- 3 市SNS (Facebook・Twitter・Instagram・YouTube・LINE) による発信
- 4 講演会の開催
- 5 その他 ( )

問 33 あなたは、男女が共にいきいきと暮らせる「男女共同参画社会」を目指すために、今後、市でどのようなことに力を入れていけばよいと思いますか。 (○は3つまで)

- 1 男女共同参画セミナーなどで男女平等について学ぶ機会を更に充実する
- 2 女性が働きやすい労働環境の整備を働きかける
- 3 男性が地域活動などへ参加しやすい、環境づくりを進める
- 4 地域活動などでの女性リーダーを養成する
- 5 女性を政策立案・方針決定の場へ積極的に登用する
- 6 地域活動やボランティア活動への支援を行う
- 7 男女平等についての情報提供や啓発活動を積極的に行う
- 8 母性保護などの健康対策を充実する
- 9 高齢者等の介護・福祉サービスを充実する
- 10 特になし
- 11 その他 ( )



問 34 市において、よりよい男女共同参画社会の実現のためには、市民の皆様からの適切な助言や情報提供が重要と考えます。ご意見がございましたら、ご記入ください。

質問は以上で終了です。

長時間、調査にご協力いただきありがとうございました。

※調査票は、三つ折りにして同封の返信用封筒に入れ、12月4日（金）までに、ポストにご投函ください。（切手は不要です。）